

2017年10月4日  
東急不動産株式会社

 GOOD DESIGN AWARD  
2017年度受賞

「東急プラザ銀座」・「ブランズシティ久が原」・「ブランズシティ天神橋筋六丁目」・「プレイスヴィラ喜多見」・「BAYZ TOWER&GARDEN」

東急不動産株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:大隈郁仁)は、公益財団法人日本デザイン振興会主催の2017年度グッドデザイン賞の「公共用の建築・施設部門」において「東急プラザ銀座」が、「集合住宅部門」において「ブランズシティ久が原」、「ブランズシティ天神橋筋六丁目」、「プレイスヴィラ喜多見」、「BAYZ TOWER&GARDEN」の、計5プロジェクトが受賞をいたしましたのでお知らせします。

<受賞プロジェクト一覧>

物件名	事業主(売主)
<b>東急プラザ銀座</b> (東京都中央区) ・「光の器」という建築コンセプトの下、江戸切子をモチーフにしたガラスのファサードが特徴。施設内の6階には「KIRIKO LOUNGE」、屋上階には「KIRIKO TERRACE」などのパブリックスペースを設け、買い物客がゆっくりと憩える環境を設けている。	東急不動産(株)
<b>ブランズシティ久が原</b> (東京都大田区) ・計画地の記憶と歴史を継承するため、この地の自然の恵みをできる限り活かした。既存の大径木の移植や挿し木を実施し、周辺の緑と共鳴する建物として自然との親和性を目指した。	東急不動産(株)
<b>ブランズシティ天神橋筋六丁目</b> (大阪府大阪市北区) ・ライブラリー、キッズルームなど大規模物件ならではの多彩な共用施設を敷地中央に計画的に配置し、住民同士が自然と交流を図れる空間を演出した。	東急不動産(株)、近鉄不動産(株)、JR西日本不動産開発(株)
<b>プレイスヴィラ喜多見</b> (東京都狛江市) ・行政・周辺住民・事業者が三位一体になり、既存樹を活かした敷地12%相当の自主管理歩道を整備。コンセプトである「水と緑のヴィラ」を実現した。	東急不動産(株)、三菱地所レジデンス(株)、小田急不動産(株)
<b>BAYZ TOWER&amp;GARDEN</b> (東京都江東区) ・官民一体による街づくりが進む新豊洲エリアで、永続的に暮らせる住まいを計画。日本初の免制震複合システムを採用したほか、1階のキッズガーデンは防災拠点としての機能を付加した。	東京建物(株)、三井不動産レジデンシャル(株)、三菱地所レジデンス(株)、東急不動産(株)、住友不動産(株)、野村不動産(株)、東京電力パワーグリッド(株)

## <受賞プロジェクトの紹介>

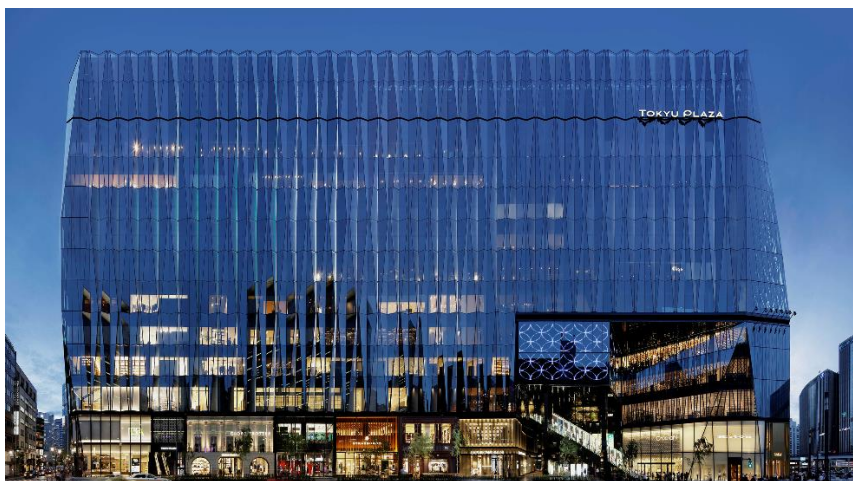
### 1、「東急プラザ銀座」(公共用の建築・施設部門 A2-03 商業施設)

#### 【物件の特徴】

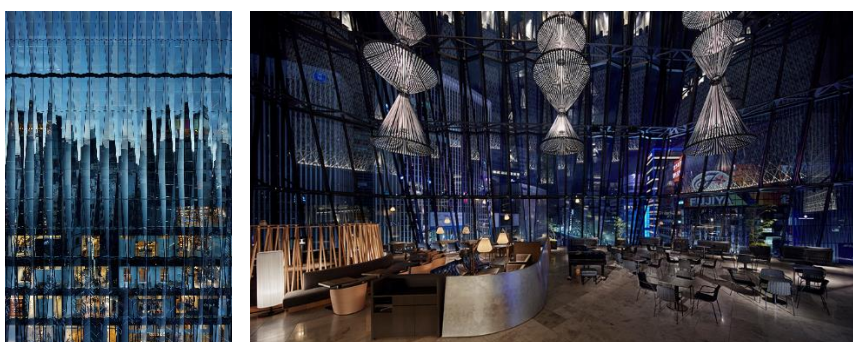
銀座の数寄屋橋交差点に面した敷地に建つ延べ面積約50,000㎡の大型商業施設。「光の器」という建築コンセプトの下、江戸切子をモチーフにしたガラスのファサードが特徴。施設の6階には「KIRIKO LOUNGE」、屋上階には「KIRIKO TERRACE」などのパブリックスペースを設け、買い物客がゆっくりと憩える環境を設えている。これらのパブリックスペースはファッションショーなど様々なイベントにも対応できるスペースとなっている。また建物内だけでなく、隣接する数寄屋橋公園や地下で丸ノ内線銀座駅コンコースに接続する地下広場をリニューアルし、施設の賑いが街へ広がっていく開発を目指した。

#### 【審査員評価コメント】

江戸切子の光りをモチーフとしているが、昼・夜ともにそれは一定の存在を実現している。内装への配慮もしっかりなされていると感じる。金継ぎをモチーフにした床などコンセプトの一貫性もあり、スケールも含め銀座の高級感を施設に与えている。どこも似た施設になりやすい中で、銀座のこの場所での個性としてしっかりと捉えられている。



建物外観



(左)建物外壁近影  
(右)KIRIKO LOUNGE

#### 【物件概要】

事業者	東急不動産株式会社
所在地	東京都中央区銀座五丁目2番1
交通	東京メトロ 銀座線・丸の内線・日比谷線「銀座」駅 徒歩1分 JR 山手線・京浜東北線「有楽町」駅 徒歩4分
敷地面積	3,766.73㎡
延床面積	50,092.63㎡
建物規模	地下5階 地上11階 塔屋2階
竣工	2016年2月
設計・監理	株式会社日建設計
商環境デザイン	株式会社インフィクス
施工	清水建設株式会社

© Koji Fujii / Nacasa&Partners Inc.

## 2.「ブランズシティ久が原」(住宅・住空間部門 A2-02-03 集合住宅)

### 【物件の特徴】

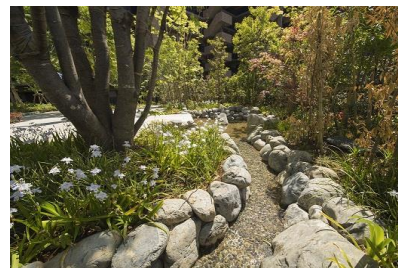
従前、鬱蒼とした雑木林であった計画地を、街に開かれた場所に姿を変えながら計画地の記憶と歴史を継承するため、この地の自然の恵みをできる限り活かす計画とした。目指したのは“自然との親和性”。周辺の鶉の木松山公園や旧六郷用水沿いの緑などの豊富な計画敷地外の緑と敷地内の緑をつなぎ、緑と共鳴する建物を目指した。計画地内においては、高さ 20m 級の既存大径木の移植を実施。その他、既存樹木はアートや家具、ウッドチップ、積み木(近隣幼稚園に配布)などに形を変え、緑の再生と活用を図った。また、計画地内にて汲み上げた地下水は、中庭のせせらぎ、植栽への灌水、災害用井戸として活用。地域に和やかに開かれるレジデンスとなった。

### 【審査員評価コメント】

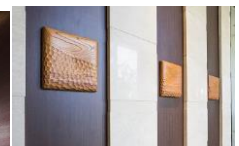
既存樹の全体移植を行いつつ、まとまりのあるランドスケープが提案されている。マンション住民にとっても地域にとってもこの提案により、昔からの土地の記憶が継承されていく好例。生き生きと使われている様が評価された。



敷地内貫通通路



(左)中庭のせせらぎ  
(下段左)ラウンジ・  
(下既右上)既存樹木レ  
リーフ・(下段右下)既存  
樹木エントランスベンチ  
アート



### 【物件概要】

事業者	東急不動産株式会社
所在地	東京都大田区鶉の木一丁目192番3
交通	東急池上線「久が原」駅 徒歩4分 東急多摩川線「鶉の木」駅 徒歩5分
敷地面積	8,422.51㎡
延床面積	23,318.95㎡(容積対象面積19,123.82㎡)
総戸数	278戸
構造規模	鉄筋コンクリート造 地上12階、地下1階建
竣工	2017年1月
設計・施工	大豊建設株式会社 東京支店
デザイン	株式会社デザインネットワークス

### 3.「ブランズシティ天神橋筋六丁目」(住宅・住空間部門 A2-02-03 集合住宅)

#### 【物件の特徴】

「ブランズシティ天神橋筋六丁目」が位置する“天六エリア”は、大阪天満宮の表参道として古くから栄え、日本一の長さを誇る天神橋筋商店街や多くの生活利便施設が揃う。また、北ヤードの再開発で躍動する“梅田エリア”を自由に使いこなせる都心立地も魅力。都心でありながらも、本件より程近い大川沿いの“リバーサイドエリア”では桜並木や天神祭など、自然や歴史を感じられるスポットも生活に彩りを与える。「豊かな生活」を実現する為に、人・街・暮らしを見つめてきた3社がコラボレーションで創造する総420邸のビックプロジェクトとして、地域の新たなランドマークとなるように、外観デザインやランドプランにその思いを込めた。

#### 【審査員評価コメント】

大規模な集合住宅の計画であり、その規模を活かして、実用的な居住者向けコモンスペースが充実している。しかし特筆すべきは、その量よりも、そのコモンスペースの配置計画である。子供の学習スペースやライブラリーといった、居住者向けのコモンスペースが、エントランスとそこから続く中庭の周りに集中配置されている。来訪者も含めた内外の交流空間として、言葉だけでなく、実際にも利用され続けるデザインであることが評価された。また、中庭を介しながらコモンスペース相互の関係性も発展することが期待される。



(左上)  
建物外観  
(左下から)  
スタディールーム  
キッズルーム  
パーティールーム  
(右上から)  
四季彩の庭  
ライブラリー  
グランドロビー

#### 【物件概要】

事業者	東急不動産株式会社、近鉄不動産株式会社、JR西日本不動産開発株式会社
所在地	大阪府大阪市北区長柄西一丁目13番
交通	大阪市営地下鉄谷町線「天神橋筋六丁目」駅徒歩5分、 大阪市営地下鉄堺筋線「天神橋筋六丁目」駅徒歩5分、 阪急電鉄千里線「天神橋筋六丁目」駅徒歩5分
敷地面積	10,252.20㎡
延床面積	38,088.53㎡
総戸数	420戸
構造規模	鉄筋コンクリート造 地上15階建
竣工	2017年1月
設計・施工	株式会社長谷工コーポレーション
デザイン	株式会社長谷工コーポレーション

#### 4.「プレイスヴィラ喜多見」(住宅・住空間部門 A2-02-03 集合住宅)

##### 【物件の特徴】

「プレイスヴィラ喜多見」は、小田急線「喜多見」駅徒歩7分の閑静な住宅街に開発、行政・事業者・周辺住民すべての想いを実現させた総戸数139戸の集合住宅である。周辺住民は条例に基づく「敷地6%相当の提供公園」ではなく、「既存樹を活かした緑道」の整備を要望。行政/周辺住民と何度も協議を重ね、要望に応えるだけでなく“水と緑のヴィラ”というコンセプトを実現する為に何が出来るかを考え抜いた結果、三者の思いを実現する「敷地12%相当の自主管理歩道」が誕生した。

##### 【審査員評価コメント】

周辺に対する配慮を積極的に行い、周辺住民の対話により計画案が変わっていくプロセスを含め、集合住宅と街が一体的になってできたひらかれたランドスケープが評価された。街が様々な人の記憶によってできているというあり方が示されているプロセスは特筆すべきである。



建物外観



スプリングテラス(水盤)



ラウンジ

##### 【物件概要】

事業者	東急不動産株式会社、三菱地所レジデンス株式会社、小田急不動産株式会社
所在地	東京都狛江市岩戸北二丁目11番10号
交通	小田急小田原線「喜多見」駅徒歩7分 小田急バス「二の橋」バス停(徒歩8分)より東急田園都市線「二子玉川」駅へバス29分
敷地面積	6,276.54㎡
延床面積	12,719.38㎡
総戸数	139戸
構造規模	鉄筋コンクリート造 地上7階建
竣工	2017年1月
設計・監理	不二建設株式会社一級建築事務所
施工	不二建設株式会社
デザイン	株式会社ウイ・アンド・エフ・ヴィジョン

## 5. 「BAYZ TOWER&GARDEN」(住宅・住空間部門 A2-02-03 集合住宅)

### 【物件の特徴】

官民一体による街づくりが進む新豊洲エリアで、永続的に暮らせる住まいを計画した。地震に対する安全性と、住戸の開放性向上・軽快なファサードを両立するため、日本初の免制震複合システムを採用した。街の財産となる風景を創るため、隣接の「SKYZ TOWER&GARDEN」と連続する開放的なランドスケープデザインを実現。建物内の共用施設も隣接街区と共有し、1階のキッズガーデンは災害時に防災拠点としての機能を付加。相互の住民が参加するイベントの継続的な実施を通じて、世代を超えたコミュニティが持続する街を目指したタワーマンションに仕上げた。

### 【審査員評価コメント】

敷地規模でも、建築のつくりかたにも、「統合」というデザインマインドが染み渡っている印象である。新しい街をつくるというコンセプトのもと、敷地の内部に閉じることなく、外部空間や共有ファシリティを、敷地外の隣接プロジェクトに開いている。建築デザインとしても、構造・設備の高度な統合により、開放的で軽快な住空間が実現されている。長きにわたって住み続けられる良質なストックの形成が評価された。



建物外観



敷地内の庭

### 【物件概要】

事業者	東京建物株式会社、三井不動産レジデンシャル株式会社、三菱地所レジデンス株式会社、東急不動産株式会社、住友不動産株式会社、野村不動産株式会社、東京電力パワーグリッド株式会社
所在地	東京都江東区豊洲六丁目2-29
交通	東京メトロ有楽町線「豊洲」駅 徒歩11分、ゆりかもめ「新豊洲」駅 徒歩6分
敷地面積	11,094.98㎡
延べ床面積	64,549.44㎡
建物規模	鉄筋コンクリート造一部鉄骨造、地上31階、地下1階建
竣工	2016年9月
設計	清水建設株式会社一級建築士事務所
施工	清水建設株式会社
デザイン	(外装・外構、一部内装)光井純&アソシエーツ建築設計事務所株式会社 (キッズガーデン)株式会社手塚建築研究所、東京都市大学手塚研究室 (植栽計画)株式会社愛植物設計

### 【受賞展について】

グッドデザイン賞受賞展「GOOD DESIGN EXHIBITION 2017」に出展

本年11月1日(水)から東京ミッドタウンで開催される、最新のグッドデザイン全件が集まる受賞展「GOOD DESIGN EXHIBITION 2017」において、以上の5プロジェクトが本年度受賞デザインとして紹介されます。

GOOD DESIGN EXHIBITION 2017

会期:11月1日(水)～11月5日(日)

会場:東京ミッドタウン(東京都港区六本木)

<http://www.g-mark.org/gde2017/>

### 【グッドデザイン賞とは】

グッドデザイン賞は、1957年創設のグッドデザイン商品選定制度を発端とする、日本唯一の総合的なデザイン評価・推奨の運動です。今日では国内外の多くの企業や団体などが参加する世界的なデザイン賞で、グッドデザイン賞受賞のシンボルである「Gマーク」は、よいデザインを示すシンボルとして広く親しまれています。

<http://www.g-mark.org/>

以上